



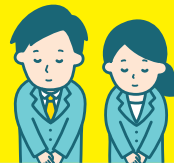
# 健保組合では加入者の皆さまの マイナンバーの点検を行っています

厚生労働省の通知に基づき、健保組合では現在、過去に登録した加入者の皆さまの資格情報等について点検を行っています。



地方公共団体情報システム機構（J-LIS）照会により、5情報（漢字氏名、カナ氏名、生年月日、性別、住所）の一致が確認できない加入者については、**加入者本人の「マイナンバーカードの写し」または「マイナンバーが記載された住民票の写し」の提供を、事業主の皆さまに求める場合があります。**

正しいマイナンバーの登録のため、健保組合から提供を求められた場合にはご協力くださいますようお願いいたします。



令和5年6月1日から

**「資格取得届」「被扶養者異動届」は『マイナンバーほか必要な事項』または、『住民票に記載されている5情報（漢字氏名、カナ氏名、生年月日、性別、住所）のいずれかが記載されている場合に、受け付けることとなります**

なお、住民票に記載されている5情報において届出された場合には、健保組合が「オンライン資格確認等システム」に加入者情報を登録する際、より正確な情報で登録するため、改めてマイナンバーを求められる場合があります。



**注意** 住民票に記載されている5情報において届出された場合には、健保組合において確認に時間を要するため、保険証の交付がされていてもオンライン資格確認等システムへ登録されていないことがあることから、医療機関の窓口で資格確認できない場合があります。



従業員の皆さまへお伝えください

**事業主から求められたら、すみやかにマイナンバーの提出を!**



健康保険法施行規則により、事業主は資格取得の届出を行うために、必要とするときは、被保険者に対し、マイナンバーの提出を求め、または記載事項に係る事実を確認することができるものとされております。従業員の皆さまへは、健康保険法施行規則に基づき事業主からマイナンバーや住民票の住所等の提出を求められた場合には、すみやかにこれに応じるようお声かけください。

**マイナンバーカードを作っていない方にはカードの取得促進と保険証利用の登録をお願いします**

令和6年秋以降は新規の保険証の交付が行われなくなります。従業員の皆さまへ、早めにマイナンバーカードの取得と保険証利用の登録をするようお声かけください。

健康保険の加入手続きにはマイナンバーの記載が必要です

厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/content/12400000/000821963.pdf>



社会保障・税の事務書類へのマイナンバー（個人番号）の記載について、事業主・従業員の皆さまのご協力をお願いします

厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12600000-Seisakutokatsukan/0000122574.pdf>

